

西東通信

令和4年
6月発行
発行者
介護予防
センター
厚別西東



生活支援推進員って 知ってますか～？

札幌市生活支援体制整備事業



寄稿

厚別区生活支援推進員

結城 寿美江 氏

生活支援推進員の役割

いくつになっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができ、街づくりの為に、地域の多様な組織の方々と連携を図りながら考えたり、調整したりする人のことをいいます。

具体的には、『支え上手』と『支えられ上手』を増やし、『困ったなあ』と『やってみたいもいかな』をつないでいきます。地域の資源（お宝）を見つけ、『あったらいいなあ』の実現を住民の方と一緒に考え、すでに活動している企業や関係団体とながら、様々な情報提供を行いながら、『住み慣れた地域で暮らし続ける』ための方策を住民の皆さんと進めていきます。

厚別区の歴史を感じて

コロナにより外出を制限することで閉じこもりがちな生活になり、体

「生活支援推進員って何？」「どれ？」「こんな反応をする方がほとんどだと思います。しかも生活支援体制整備事業という言葉も初めて耳にする方が多いのではないのでしょうか。字体で見ると硬そうですよ。実は、二〇一五年から国が始めた事業で、生活を支援する体制を整えて備えるというものです。『なんのこっちゃ？』って感じですよ。そこで、何をする人なのかを説明していきます。

力・筋力が落ちたかもという声を耳にします。今回、外出のきっかけを後押しできたらと思いい社会資源情報として紹介いたします。



もみじ台の熊野沢公園で野生のリスを観察、青葉中央公園の水芭蕉の群生地など、他にも情報がたくさんありますので、下記サイトで検索してみてください。

厚別区生活支援
ポータル



【旧馬場農場のサイロ】厚別中央1条3丁目7
昭和2年(1927年)に創設され、当時最大規模の石造りサイロとして残っている。馬場農場は昭和34年からひばりが丘団地として造成、人口増加の歴史も垣間見れる一帯です。サイロの上にあるのは風見鶏ではなく風見…？



【信濃神社】厚別中央4条3丁目3-3
明治30年(1897年)に建立した厚別で最も古い神社。現在の社殿は老朽化により昭和53年に建て替えられました。旧社殿は北海道開拓の村に保存されています。当時、信濃(長野県)出身が多く「信濃」とつけられました。

【旧出納邸・雪印バター誕生の記念館】上野幌1-5
雪印種苗園芸センターには時期になるとバラが咲き誇る見本園もあり、歩くだけでも癒される空間になっています。敷地内の歴史的な建物もあり札幌の歴史を感じてみましょう。



【おりひめ・ひこぼし像】厚別西4条1丁目5
平成元年11月6日に白石区から厚別区に分区したことを記念し厚別川の両岸に建立。厚別区側はおりひめ像があり、白石区側から見ると石のモザイクアートがあります。昔ばなしで6種類。どんな昔ばなしでしょう？

【北海道博物館】厚別町小野幌53-2
JRバス「新22」の終点手前下車。博物館入り口前のオブジェの前(立ち位置の印あり)である行動をすると不思議な現象が起こります。気になる方はレッツゴ～！百年記念塔から遊歩道を通っても行けます。

